

A007

- T: はい, じゃー (うん), えーと, 【T】です。
よろしくお願ひします。
- I: うん, こちらこそよろしくお願ひします {笑}。
- T: {笑}, え?。
- I: ちょっと緊張して {笑}。
- T: 緊張?。
緊張しない。
緊張なくていいですよ。
あの, おんなじお婆さんで (ええ), お婆さんって言っちゃって悪いですね。
- I: え, いえいえ {笑}。
- T: {笑}, おいくつですか?。
聞いてもいい?。
- I: 33です。
- T: 33 (ええ)。
じゃー, ちょっと歳の離れたお姉さ…
お母さんにはちょっと, ***。
- I: でも, 心はいつも20歳ですけど {笑}。
- T: あ, そうですか {笑}。
えー, じゃ, 簡単に【I】さんのこと, こう (ん?), いつ, どういうふうにしていらして, とか, ちょっと簡単な自己紹介みたいに, 聞いてもいいですか?。
- I: 自己紹介?。
- T: はい。
- I: えーと, えて, 自己紹介*すよね, なんか…
- T: あー, じゃ, えーと (うん), 日本にいらしたのはいつごろですか?。
- I: えっと, もう10年になります。
- T: あー。
- I: うん。
- T: えーと, ご家族のこととか聞いてもいいですか?。
- I: あー, 家族は, 旦那は, 今, でんきん [転勤] で海外にいます (はい)。
で, わたしと娘2人, うちにいます。
- T: あ, えーと (ええ), ご主人海外で, お嬢さん2人と, 寂しいですね。
- I: いいえ, {笑}。
- T: {笑}, いいえ?。
いいえ?。
あの…
- I: うん。
- T: ずーっと, いらしたままなんですか, 海外に?。
- I: そうですね。
きゅねん [去年] からずっとかがい [海外] にいましたね。
- T: んー (うん)。
どちらにいらっしゃったんですか?。
- I: マレーシアに {笑}。
自分の国で {笑}。
- T: マレーシアに?。
- I: そうそうそう。
- T: あー (うん)。
え, どうして一緒にいらっしゃらなかったんですか?。
- I: *, 子どもの, ここ, 学校もあるけど, あそこも学校あるんだけど, でも, あのー, なんかレベルとか違うって言われて, で, やっぱ日本にずっといたほうがいいよ, って, て言われて {笑}。
- T: え, レベルが違うっていうのは?。

A007

- I : わからないけど、やっぱり、なんか、あの、やっぱ、学校、小学校なら、全部、どこでも同じだと思うんだけど、でも、なんか、レベル違うとか言われて、なんか、こら、あの、ずっと、く、マレーシアにいるんじゃないくて、あの、2年か3年のあと、また日本に戻るから、で、もし、今、行って、で、また、こっち、戻る、だと、あの、子どもな、慣れないでしょうか、とか、うん、わからないと {笑}。
- T : え、ど、どなたがお決めになったんですか？。
- I : うちのだんな [だんな]。
- T : だんなさんが。
- I : でも、やっぱり同じですか？。
- T : え？。
- I : 同じですか…
- T : いや。
- I : 海外の、海外の日本語学校と、あの、日本の学校と。
- T : レベルですか？。
- I : うん。
- T : いやー、わたしはマレーシアの学校のことは全然わからないので。
- I : うーん、そうですか、うん。
- T : うん。
でも、【I】さんは、どうしたかったんですか？。
- I : わたし？。
- T : はい。
- I : マレーシアの、なんか、いいです。
- T : マレーシアに行きたかった？。
- I : そうですね。
- T : あー〈うん〉。
そこで、話し合いはしたんですか？。
- I : あー、しまったけど、やっぱり、あの、2人娘がいるんですけど〈はい〉、1人、まだ幼稚園ですけど、で、1年生で、今、これ、あの、今度の4月は、あの、年長さんになるんですけど、で、1年生なったとき、一緒に行ったほう、いいか、いいかな、って言われたんですけど。
- T : えーと、今お子さんは、ね…
- I : そう、1人は4年、あー、今度は4年生、1つ、1人は今度は年長さん、4月からね。
- T : はい、はい。
- I : うん、で、あの、下の子、1年生なるとき、あの、一緒にマレー、クシア、行く、の予定、あの、予定じゃないくて、ちょっと、考えがありますけど。
- T : じゃ、えー、今度5年生になるお子さんと〈そうそうそうそう〉、1年生になるお子さん〈そうそうそうそうそう〉、2人を連れてマレーシアに〈うんうん、うんうんうん、うんうんうん〉。
- I : そういう考えがありますけど、でも、{笑}。
- T : それはどなたのお考えですか？。
- I : あー、わたしが、{笑}。
- T : あー、あー、そう思ってるんですね。
- I : だんなも、うん〈うん〉、そうじゃな、うん。
- T : だんなさん…
え、なん、なんで、こ、あの、幼稚園のときじゃなくて、その、1年生まで待って、っていう。
- I : これ、同じ学校にいるんだから、こう、幼稚園、あの、モレシア [マレーシア] 幼稚園ないもん、あの、日本の幼稚園は〈あ〉。
学校が、習うが、あります、小学校から中学校〈はい〉があります。
で、幼稚園は [わ] な。
- T : え、マレーシアには幼稚園がないんですか？。
マレーシア、じゃ、きよ…
- I : あ、マレーシアの幼稚園はあるけど、でも、日本、日本系の幼稚園がないですね。
- T : はい、はい。

A007

- I : え, で, 日本系の小学校と中学校があります。
- T : はい。
- I : うん, で, 今度は, あの, あの, 娘, あの, 上の子, 4年生の娘と, 1年生の娘, 一緒に行ったほう, い, いいかな, て, 考えてんですけど〈あつ〉, わからないです {笑}。
- T : あ, 向こうの日本〈うん〉人系の学校に入れるということですか?。
- I : そうそうそうそう。
- T : あー。
- I : うん, 日本人系の, うん。
- T : で, いらっしゃるかもしれない。
- I : はい, {笑}。
- T : あ, でも, 2, 3年で帰ってらっしゃるんですよね?。
- I : そうですね〈はい〉。
だから, {笑}。
- T : {笑}, はい。
- I : でも, 離れるのは, やっぱり, ちょっとね。
- T : えー, どうでしょう, あの, ご夫婦が離れて暮らすっていうのは, どんなあたりで難しい問題が?。
- I : あー, 難しいの*〈うん〉, あの, なにか, あそこで, なにか知ってるとか, 今元気が, とか〈はい〉, それ, 心配してるね。
- T : あ, だんなさんのことが, えと, 見えない。
- I : あ, わたしがね。
- T : はい。
- I : でも, だんなは, あの, こっちのことは, 子どものも, ことだけ, 心配してるね。
わたしのこと, あんまりしんぼ [心配] してないみたいですけど {笑}。
- T : {笑} いやいや。
そんな気が, す?…
- I : そうそうそう〈うーん〉, そんな気がするんですけど, うん。
- T : で, 離れていても, な, まー, でも, そうはいつでも, 信頼関係を, こう, 保つための, こう, 工夫みたいなものが, な, なにかありますか?。
- I : うん, そうそうそう, うん, それは, うーん, ね, たまに, なんか, 夜電話すると, いなかったんだから, あ, どこ行ったかな, って {笑}, *, 考えたのあるんだけども, でも, うちのだんなは, うん, わたしを信用してるから, あ, で, わたしもだんな, しんよん, 信用するしかない, と思いました, {笑}。
- T : 信用するしかない, はい {笑}。
- I : {笑}, そう, {笑}。
- T : *, 思われてるってことですね {笑}。
わかりました。
えーと, 今, ちゅう, えーと, お子さんが小学校と幼稚園にいらっしゃる…
- I : そうそうそう, うん。
- T : はい。
えーと, 小学校で, なんか, お, お母さん, PTAなんかで〈うんうん, はい〉, ときどき, こう, 難しかったりとかいう話を聞きますけど, どうですか?。
- I : うーん, 特にないですね〈んー〉。
あの, なんか, うん, 子どもの, なんか, あの, 同じときゅうせい [同級生] の人のお母さんとお父さん〈はい〉, みんな, なんか, 優しくて, みんな, 話し合うも, やすいし〈はい〉, うん, なんか, 特におんたい [問題] ないと思うけど。
- T : PTAの仕事とかは, 回ってきたりはしないんですか?。
- I : あまりしないです, {笑} 〈{笑}〉。
ただ, なんか, ペル, ペルマック, なんか?…
- T : ベルマーク, はい。
- I : あー, そう, あの, 計算するときは, うん, たまに行ってるですけど, あの, PTAなんか, あの, ねんな, ん, なぬぼ, なぬぼ*, なんか, あるんでしょう。

A007

あの一、かい、あの一、え、わたし、なに入ってるんだっけな、ボ、ボシボ、とか、ボーシ、母の字書いて、ご [子] の字書いて、え、あれですか、違う？。

T: 母子？。

I: うん。

か、例えば、な、あの、なにかやるとか、学校のPTAの中に、なにかやるとか、これやるとか、うーん、なんていうのかな。

T: なに、なにかやるっていうの、なにはなんですか？。

I: そう、あの一、ベルマーク、集まる、計算する、とか、あと、あの、学校の周り、なんか、掃除するとか、そういうの、なんか、ひとくみひとくみ、なんか、あの、順番でやるんでしょ。

T: PTAの中に〈うん〉、いくつかのグループがある。

I: そうそうそう。

T: んー。

I: え、ないですか、違う？。

T: えー、それが、ベルマーク集める。

そして？。

I: うん、ベルマーク〈はい〉集まるとか、あと、うんどんかい [運動会] とき、なんか、ちょっと、手伝いするとか〈はい〉、あの、例えば、学校の料理、料理の教室あれば、あの一、なんか手伝いしに行くとか、そういう*〈ほー〉。

でも、わたし、ベルマークだけ、{笑}。

T: あ、ベルマークだけ {笑}。

え、え、そ、そういう活動はあまり好きではないですか？。

I: あー、{笑}〈うん〉、あの日本語、そんなに上手じゃないから、なにか間違っつるば、大変かなと思いました {笑}。

だから、うん〈ほー〉、ベルマークだけ計算 {笑}。

T: ベルマークの計算、あー。

I: そうそうそう、なんか、料理教室なら、なにか、あの一、野菜とかなにか、ぬくとか、皮ぬくとか、なんか、言葉が違うでしょう？。

T: はいはい。

I: 卵ゆ、ゆる？。

煮るとか、うーん、これ、まちがするば、大変かなって、あんまり行かないですね {笑}。

T: あー、そうなんですか。

I: うん。

T: うん。

学校の中で、その、親がそういう活動をするのは、子どもにとって、なんか、いい、意味があると思いますか？。

I: うーん…

T: もしくは、親にとってなんか意味があるんでしょ？…

{笑}〈うん〉、どうして、そんないろんな活動があるんでしょ、学校の中で親の？。

I: うーん〈んー〉、でも、なんか、PTAの、なんか、あの、自由参観日とか〈はい〉、なんか、んー、では、みんな、なんか、4年生なったら行かなくてもいいよ、って言われて、でも、やっぱり、なんか、子どもも自分、なんか、自分、自分の、父、母なんか、あ、行ったら、なんか、自分、いてほしいって言われて〈ええ、ええ〉、で、行ったほうがいいかな、で、みんな、なんか、わからない、{笑}。

T: え、4年生になったらいかななくてもいいって言われ…

I: そうそうそう。

T: だ、だれが？。

I: あの一、別のお母さんたちが {笑}。

T: {笑}、あ、そうなんですか？。

I: そう {笑}。

T: そうおっしゃるんですか？。

I: うん〈んー〉、そうおっしゃってますけど、うん、これは、あの、もう、なんか、行ったら恥ずかしい、恥

A007

- ずかしいって言われて〈んー〉、うん、子どもがね〈うんうん〉、恥ずかしい、って言われて、でも、うちの
 子は、なんか、うん、ママ来てって言われて***〈ええ、ええ、ええ〉、うん、そう〈はい〉、*、うん。
- T: ま、そういう、ふ、父兄参観日っていうのは、子どもとの関係なんですけど、それと別に、ベルマークを
 数えるとか、掃除をする、っていうのは、親だけが〈そうそう {笑}〉一緒に活動するんですよね？。
- I: そうそうそう、うん。
- T: そういうのは必要だと思いますか？。
- ひ、いらない、{笑}？。
- I: えー、{笑}、でも、うーん、あの、仕事してるの人なら、ちょっと大変かなと思ったんだけど〈うん〉、で
 も、うちいる人、集まったほうがいい、じゃないのか {笑} …
- T: 集まったほうがいい？。
- な…
- I: うん、なんか話したりとか、いいじゃないのかな {笑}。
- T: どんな話をするんですか？。
- I: あ、どんな話が。
 うーん、子ども最近なにしてる、とか〈うん〉、うん、あと、うん、仕事のこととか、うん、最近なにかあ
 った、とか〈うん、うん〉、そういう話してるんですけど〈あー〉、普通ですよ。
- T: え？。
- I: 普通ですよ。
- T: はい〈{笑}〉、はい、たぶん、そう思いますけど、はい、うーん。
- I: うん。
- T: でも、そういう、その、話をする機会っていうのは、やっぱり必要だとおも*？。
- I: うーん、そうですね、でも、ね、やっぱり、なんか、子どもたち、なにか、あの一、今、何がはやってる、
 とか、なんか、いろいろあるんじゃない〈ん〉、あの、病気とか、ただ、ゲームとか、{笑}。
- T: うんうん。
- I: うん、なんか、情報交流、{笑}、…
- T: はい、はい。
- I: の感じ。
- T: あー。
- I: うん、こう、情報交換する、というかね〈はい、はい〉、うん、の感じかな。
- T: 感じに、大切に。
- I: うん、わたしとしてね。
- T: はい {笑}。
- え…
- I: ほかのお母さんたちは、どう思って、わからないですけど {笑}。
- T: はい。
- I: うん。
- T: えーと、【I】さんは、ご家庭でマレーシア料理とかを作られるんですか？。
- I: あー、ときどき。
- T: ときどき。
 マレーシア料理ってどんな料理があるんですか？。
- I: どんな料理〈ええ〉、辛いですね。
- T: え？。
- I: 辛い料理ですね。
- T: カレー料理？。
- I: 辛い。
- T: 辛い料理？。
- I: ええ、はい。
- T: 辛い。
- I: はい。
- T: えー、なんか、お子さんたちが好きな料理を1つ教えてくださいませんか？。

A007

- I : カレーライス。
T : カレー?…
I : あ, マレーシアの料理ですか?。
T : マレーシアの料理。
I : うん, {笑}。
T : あんまり好きじゃない?。
I : あの一, なんだっけ, チキンライス?。
T : チキンライス?。
I : ええ, はい。
T : マレーシア風チキンライス。
I : うん, はい。
T : どうやって作るんですか?。
I : えーとね, んー, んー, まず, ご飯, あ, 鶏肉買って〈はい〉, あの, 鶏肉, ちょっと, 1回, み, あの, お湯で煮て〈はい〉, 煮て, その, 水, 米と一緒に炊いて, で, このあと, この炊くの米は, 塩と, 塩と味の素と, 入れて, で, 炊く。
で, そしたら, うん, で, その肉を切って, そのまま, ご飯に乗せて食べますね。
T : うーん, ご飯に乗せて食べる?。
I : うん, はい。
T : ん, *, から, それは辛くはない?…
I : 辛くないです。
T : だから…
I : でも, 別に, なんか, ともなし [唐辛子] 作って, あの, 一緒につけて食べてもいいですね。
T : んー。
それはよく作るんですか?。
I : うん, はい, うん。
T : あー。
あの一, えーと, 料理は, まー, なさるということ。
あと, そ, 例えば, マレーシアの, なんか, 特別な行事を家でしたりとかなさいますか?。
I : 行事?。
T : 行事, んー。
I : 行事が, んー, ムレシユー [マレーシア], なんか, あの一, マレーシアは, 日本, 日本人だけですよね?。
{笑}。
T : {笑}〈うん〉。
I : でも, マレーシアは, あの一, インド人とマレー人, あの, インド系〈はい〉とマレー系と, 中国系もいるんだから, で, 例えば, なんか, あの一, 日本は, あの一, 日本の風習で, 日本の祭りだけですよね〈はい〉。
あの, 例えば, わたし中国からが, 中国から, けど, でも, 中国は, あの, 日本は中国の祭りはないよね。
マレーシアがあるんだよ。
あ…
T : マレーシアには中国の祭りがある。
I : そうそうそう〈はい〉。
マレーシアは, 中国ご, 中国の, 中国系の祭りが, あー, ある, インド系の祭りもあるのよね。
T : はい。
I : で, それで, みんな, あの一, ミックス, まぜて〈はい〉, 祭り, あー, わか* {笑}, どうやって説明したら*。
T : え, いろんな祭りがあって〈そうそうそう〉, また違う祭りができてるんですか, それをミックスした?。
I : え, 違い*す。
日本, 日本は日本人だけの祭りですよ?。
T : はい。
I : マレーシアは, マレー系の祭りもある, インド系の祭りもあって, 中国系の祭りもあって〈はい〉, だから,

A007

なんか、ちょっと、いろんなことも見えるし、日本は日本だけの祭りだよ？。

あの…

T: あー。

I: {笑}。

T: だから、その、マレーシアのまま、行事を日本でやる、その〈うん〉、えーと、【I】さんのお宅でやるってことは、あまりないってことですか？。

I: あー、ないですね。

T: ない、はい。

で、マレーシア社会って、その、今、いろんなお祭りがある、って〈そうそうそうそう〉おっしゃいましたけど〈うん〉、いろんなかたが住んでい、いる〈うん、はいはい〉わけですよ。

そうすと、社会は、なんか、難しい問題とかがありますか？。

I: 社会…

T: んー、その、いろんな人が住んでて〈うん〉、こう、いろんな祭りがあ***…

I: コミュニケーション [コミュニケーション] ?。

T: はい。

I: ん、ないですね。

普段はみんな同じ言葉ならんでるから〈はい〉、同じ言葉じゃない、例えば、わたし、中国の人は、中国語と、あのー、マレーシアの州の言葉〈はい〉、マレー語で勉強するんだが、で、インドの人はインド語勉強するんだけど、でも、やっぱ、マレー語も勉強するから、だから、なんか、仕事するとき、あの、あの、外出て会ったとき、やっぱ、マレー語、みんなマレー語で話してる、ですよ。

例えば、わらしも、今、日本にいるんだけど、中国人だけ、とっても、フィリピンの人、みんな日本語、習ってるん、ています、あ、習っているんです、すよね。

***、フィリピン語、わたしはフィリピン語わからないし、あの人も、あの、マレー語わからないけど、でも、日本語で話してるてきーるく、えー、話できるんですよ〈はい〉。

その感じですよ。

T: はー、はー、マレー語でコミュニケーションをする。

I: そうそう。

ここは日本語で、フィリピン〈はい〉の人と一緒に〈はい〉、うん、コミュニケーション〈ええ〉するんですよ。

T: ただ、教育の場とか仕事の場とかでは、差別とかはないんですか？。

ぜん、みんな、それぞれが平等に暮らしてますか？。

I: うん、平等じゃないですね {笑}。

T: あ、そうなんですか。

どんなふうに？。

I: あと、***、やっぱりマレーシアの国だから、マレーシア人が、{笑}、マレー系が一番、うん、偉いみたいですね {笑}。

T: 偉い？。

I: そう。

T: 偉いっていうのは、具体的にどんなふうに？。

I: ん、ん、んー、かまらず、モレ [マレー] 語、ならばないといけない** {笑}。

T: あー、言語をま*、はい。

I: そうそうそう。

T: はい。

I: あと、あと、うーん、なんだろうな。

あと、***、ですよ。

T: え？。

I: うち、買うときとか〈ええ〉、ちょっと、あの、りぞく [利息] とか、ちょっと違うですよ。マレー人と、中国人とか、ちょっとち…

T: 家を買うときに？。

I: うん、そうそうそう。

A007

- T: 利息？
- I: うん、そう、利息とか、うん。
- T: ど、そ、そんな、どのくらい違うんで？…
- I: そう、あ、どのくらい違うか〈うん〉。
ん、まだ買ってないけど {笑} 〈あ、はい {笑}、あー〉。
うん、うん。
- T: じゃ、利息の問題、それから、仕事とかはどうですか、仕事とか教育とかは？。
- I: うん、同じですよ、大体同じ。
- T: 大体平等っていうか、同じように…
- I: うん、はい、大体同じですね、うん。
- T: なっている、ということなんですね。
そうすと、そうやって、違う人たちがいっぱいいる社会のほうが〈うん〉、あの一、住みやすいですか？。
日本は大体おんなじ人がいる。
今、【地名1】に暮らして、周りはほとんどが日本人。
だけど、マレーシアは〈うん〉、インド〈そうそうそう〉、マレー人、*。
どうでしょう、この社会の違い、住みやすさの違い。
- I: でも、住みやすいなら、わたし、日本のほう。
【地名1】のほうは、いいだと思うけど。
- T: どういう点が？。
- I: どういう点が〈はい〉、平和、{笑}。
- T: 平和。
平和っていうのは？。
- I: うん、泥棒があまりいないし {笑}。
- T: 泥棒 {笑}、はい。
- I: あと、んー、なんか、ここの人も優しいし、あの、一番、なんか、感動するのは、なんか、役場の人、とても親切ですね。
マレーシアと全然違うです {笑}。
- T: 親切じゃないんですか？。
- I: と、んー〈あー〉、あんまり親切じゃないですね {笑}。
- T: へええ。
- I: そう、なんか、普段、なんか、役場入ったら、もう、みんな笑って、なんか、おはようございますって言って、でも、マレーシアの、なんか、あの、イミグレーションとか行ったら、そんな感じじゃないよ {笑} 〈あー〉。
もう、すごい、なんか、自分、偉いそうな顔をしてるんですね {笑} 〈はい、はい〉。
ここと、うん、これは一番、なんか、違うですね〈ふーん〉。
あと、うん、住みやすい、やっぱり日本のほうが住みやすいだと思うけど。
でも、東京と【地名1】、比べれば、わたし、やっぱ、【地名1】のほうがいい {笑}、と思う。
- T: あ、東京にも住んでましたんですか？。
- I: あ、住んでないです* 〈はい〉、うん。
- T: 東京にいらしたことがある？。
- I: そうそうそう、うん。
- T: はい。
- I: 結構、なんか、うん、***。
なんか、たまに、*、あの、自分で、なんか、あの、マレーシア帰るとき、東京行った*。
なんか、たまに、なんか、道、聞くと、なんか、なんか、んー、あんまり教えたくないのときもあるんですよ〈んー〉。
でも、【地名1】なら、なんか、連れていった*、とか〈あー〉、うん、あるみたいですね〈はい〉。
なんか、1回東京行って、なんか、道、聞くと、うん、わからないって言われました {笑}。
- T: あ、そうなんですか。
そ…

A007

- I : {笑}, *, それ, すごい記憶あった〈あー〉んですけど, でも, あの, 駅のほうね, あの, あの, しゃちよう, あの, なんだっけ, あの, ゼーの中, なんか, あの, あのー, ん, *, チケットを見るとか〈はい〉, あれ, な, なんていうの, しゃ, しゃちよう, しゃちようさん?。
- T : あ, しゃ, 車掌さん?。
- I : あ〈はい〉, 車掌さん, とても親切〈はい〉, うん。
あと, あと, なにか, なんか, 交通も便利ですね, 東京。
- T : あー, そうですか。
- I : あ, 違うですか, え?。
- T : いや, ん, まー, 何が便利かは, なかなか難しいんで。
- I : あー, すごい, なんか, 便利〈はい〉, なんか, どこ行くでも, なんか, すぐですよね〈んー〉。
なんか, 電車乗れば, あの, うん, ***, なんか, すぐ着く*。
ここなら, なんか, すごい, バスもあまりない。
これは, 一番, うん, なんか, 違うよな。
- T : あー, そうですね。
えーと, こっちでは〈うん〉, どうやって動いてらっしゃるんですか?。
- I : え, どこへ?。
- T : あの, いろいろ行くと, 移動するときには, 車ですか?。
- I : あ, 自分でべん, あー, 自分で運転してる〈ん〉。
- T : あ, 免許は〈ええ〉, どこで取られました?。
- I : あ, マレーシアで取って, で, こっち来た, こさい [国際] 免許取って, こさいの1年しかないから, で, 【地名2】行って, 日本免許, とりかえしたんだけど。
- T : んー。
国際免許の切りかえの手続きは大変でした?。
- I : え, そうでもないです。
- T : ど, どんなふうになればいいんですか?。
- I : どんなふうに, 【地名2】行って, 【地名3】行って〈はい〉, あのー, えーと, ***, なんか, あのー, 紙のテストがあるんですよ。
て, 紙のテスト, あの, 書くの。
- T : あ, そうですか。
- I : うん, それは, あの, 日本の免許取るときは, なんか, ひゃ, 100むんでもあるんですよ〈あ, はいはい〉。
で, わたし, ときは, ちゅうこだけ〈はい〉。
で, あの, 中国語で, あの, テストしました〈んー〉。
で, そして, あの, あの, 道路の運転は, あのー, 【地名2】免許センターの中で, ちよっと。
うん, でも, それは, 3回, でと {笑}, で, テストした, {笑}。
- T : ん?。
- I : 3回。
- T : あ, 3回。
- I : ううん, 3回じゃなくて, 3回行った。
- T : あ, 1回…
- I : 2, あー, 2回はちよっと失敗しました {笑}。
- T : あ, はい, * {笑}。
- I : 3回目行ったら, なんか, 成功した {笑}。
- T : あー。
えー, それで, 3回受けるとき, どっかで練習をしていったんですか?。
- I : んー, 練習してないですね。
- T : 練習しないけど, 3回受けたら, 通った?。
- I : うん, はい。
- T : うん, 面白いっすね {笑}, はい。
- I : えー, なんて。

A007

でも、なんか、普通、なんか、道路、歩いてて、いいでしょ。
ただ、なんか、紙のテスト、なんか、ちょっと難しかったね。

T: あ、紙のテストは難しかった。

I: うん。

T: え、でも、中の試験も受けたんですよね？。

I: 受けたです〈はい〉。

なんか、コースも、自分、おぼわないと、いけないですよ。

コース、なんか、あの、どこ回るとか、あっち行くとか〈はい、はい〉、そういうのね〈はい〉。
うん。

T: あの、そういう交通の標識なんかは、マレーシアと違いますか？。

I: んー、ん、ん、大体同じですね。

T: あ、大体同じだった。

I: あ、でも、なんか、自分のクス [コース]、おぼわないといけない、ちょっと、これ、あり得ないと思いましたが {笑}。

T: え、何を覚えないと？。

I: なんか、コース、なんか、こら、あの一、こ、なんか、左とか右曲がるの、毎日なんか違うの、コース。

T: あー、はいはいはい。

I: うん、それ、自分が、おぼわないといけないの。

マレーシアは、なんか、ただ、あ、こうえて、回るも、最初からもう教えて〈あー、はい〉、うん、それが違うですね。

T: あー、違ったということ。

I: そうそうそう。

＊。

T: はい、大変だったんですね。

I: うん〈うん〉、そんなでもないけど {笑} 〈{笑}〉、はい。

でも、よかった、取ってよかった〈はい〉。

＊。

T: えーとですね、1つ、ちょっと、ロールプレイをやっていただこうかな…

あ、今お仕事は？。

I: ええ、してます。

T: あの、どういうお仕事なさ？…

I: えーと、シイタケ取り。

T: え？。

I: シイタケ。

T: シイタケ取りをやってらっしゃる？。

I: ええ、はい。

T: うーん、シイタケ取り。

えーと、それは会社ですか？。

会社って***…

I: ん、会社というか〈んー〉、農業かな。

T: 農業ですよ。

I: 農業…

T: じゃ、その、シイタケ取り、今、シイタケがいっぱい、こう〈うん〉、ちょうど盛んに取れるときで〈はい〉、一応、もう、ずーっと、この1週間は毎日お仕事をすることになってるんですけど〈はい〉、えー、どうしても、今日、あした〈うん〉、あした、急に〈うん〉休みたくな、休みたくな〈うん〉、と思いました〈うん〉。

で、わたしは、その、シイタケ取りの、えーと、上で、はた、上で、あの、シイタケ取りの会社の偉い人の〈うん〉お名前は何ですか？。

I: 【人名】さん。

T: え？。

I: 【人名】さん。

A007

- T: 【人名】さん？
- I: はい。
- T: 女の人、男の人ですか？
- I: 男、*。
- T: 男。
じゃ、ちょっと、【人名】さんの、【人名】さん、今日だけ女の人になって、わたしは【人名】さんです。
【人名】さんに、あした仕事を休みたい、という、あの〈{笑}〉、電話をしてくれますか？
- I: えーと…
- T: よろしいですか？
- I: うん。
- T: はい、えー、【人名】です。
- I: {笑}、え、【I】ですけど {笑}。
- T: はい、何ですか？
- I: あ、あした、あした、急に用事があつて〈はい〉、休まないといけないですけど、うー…
- T: えー、今、ちょっと、シイタケ、大急ぎの、い、いち、一番忙しいときで〈うん〉、【I】さんに休まれると困るんですけど。
- I: うーん、でも、行かないといけないので、{笑}、休ませてください {笑}。
- T: えー、ちょっと、それは、あした、【I】さん来るって言ったから、もう、ちゃんと人数考えてるんですけどね。
- I: んー。
- T: 困りましたね。
- I: 申しわけないですけど、あした休まないといけないので、休ませてください {笑}。
- T: えー、そんな、急用ができたって、急に電話されても困るんですけどね。
- I: うん。
- T: どうしましょうか？
- I: {笑} 〈{笑}〉。
んー、…
- T: え、ご家族に、なんか大変なことでもあったんですか？
- I: あー、子どもが熱上がりました、{笑}。
- T: あー、そうなんですか。
えーと、病院には、ちゃんと連れていったんですか？
- I: うん、あした、連れていく予定ですけど。
- T: あー、じゃー、ご…
- I: あ、そうか。
理由言わないといけないの {笑}。
- T: {笑}。
- I: はい。
- T: んー。
じゃ、もし、大したことなかったら、午後から、ちょっとでも来てくれますか？
- I: うん。
でも、子どもに、あの、子どもを1人に置いてはいけないし〈うん〉、看病しないといけないので〈はい〉、うん、休みます。
- T: わかりました。
じゃ、まー、お大事になさってください。
- I: はい、ありがとうございます。
- T: はい、はい。
はい、すいません、急に、変な〈{笑}〉。
【人名】、【人名】さん、もっと優しいですよ、きっと。
- I: ん、とても優しい {笑}。
- T: {笑}、すいませんでした、すいませんでした。

A007

えーと、今日は、お子さん、えーと、幼稚園は…

I : うん、幼稚園、うん、幼稚園、***。

T : 何時まで？。

I : えーと、3、よんじ [4時] まで。

T : よ、4時？。

I : ええ、はい。

T : 長いですね。

I : うん、長いですね。

T : ええ。

で…

I : 普段は、仕事ときは、5時までですけど。

T : ふーん。

I : うん。

T : で、冬場は、でも、シイタケ取りの仕事は？。

I : うん、行ってるです。

あの、ハウス、ビニールのハウスの中に〈はい〉、だから、あの、冬と夏は関係なく〈んー〉、うん、行ってるんですけど。

T : ま、えーと、今日はお休みなんですか？。

I : うん、いつでも休める {笑}。

T : あー、そうなんだ、ごめんなさい、それは難しい {笑}。

難しい役を***。

I : そう、これ*** {笑}。

T : なるほど。

それは、ちょっと、わたしの、あー、間違いでしたね。

I : いえいえ。

T : あ、はい。

I : *。

T : えーと、シイタケ取りの仕事は、ど、面白いですか？。

んー。

I : うーん、簡単ですね。

T : 簡単。

I : うん〈うん〉、簡単です。

T : うーん。

今日は、もう、お仕事なくて〈うん〉、えー、日本語教室、*。

I : そうそうそう。

T : はい。

I : うん。

T : あ、じゃ、まー、今日はこれぐらいにして、どうもありがとうございました。

I : いえいえ、なんか、変なこと、いわ、ました。

T : はい、いえいえいえいえ、はい、ありがとうございます。